



平成30年12月17日

安全就業30-9号

公益社団法人 東部広域シルバー人材センター

季節のたより

今年も残すところあとわずかとなりました。これからいよいよ年末のあわただしい時期を迎え、睡眠不足、疲労などが重なり風邪を引きやすくなります。

風邪対策としてうがい、手洗いに加えて「水分補給」も大事な予防策のひとつです。水分補給は喉や鼻の粘膜をうるおしてウイルスの侵入を防ぐと同時に、侵入したウイルスを痰や鼻水によって体外に排出する作用を助けます。

人間の体は約60%が水分で、毎日食べ物や飲み物などから2~2.5 リットルの水分を摂取が必要といわれています。

高齢になると加齢とともに水分を蓄える筋肉の量が減少し、食事の量も減るので摂取する水分や塩分も減少します。そのため特に高齢者には朝目覚めた時、10時と3時、入浴前後、寝る前など、こまめな水分補給が夏冬問わず健康の鍵となるようです。

会員みなさま、今年の就業お疲れ様でした。

来たる新年が、皆様とご家族にとりまして、穏やかで健康な年になりますようお祈り申し上げます。

平成30年度第3回理事会開催

11月12日に理事会が開催され、上半期(4月~9月)の事業実績と平成30年度事業経過報告等についての案件が審議されました。

平成30年度上半期事業実績につきましては、上半期の事業実績は、前年度に対し受託件数では1,918件から1,822件と(4.8%)の減少、契約金額では250万円(2.6%)のマイナスと僅かに前年実績を下回る金額となりました。

上半期の事業実績(30年4月~9月)

区分	受注件数	就業延べ人員	契約金額 千円	前年度比増減	
				延人比	金額比
大月	713	6,189	38,989	-3.1%	-1.2%
都留	580	5,168	30,860	-5.8%	-6.2%
上野原	529	3,860	23,195	1.7%	0.2%
計	1,822	15,217	93,046	-2.9%	-2.6%

今年度も既に9ヶ月を迎え、余すところ3ヶ月となりますが、会員みなさま方には、今後ともセンター事業(就業)の拡大、加えて新規会員の勧誘に、ご協力をお願いいたします。

年末の交通事故防止県民運動

・実施期間 12月1日(土)~12月31日(月)

交通安全スローガン

乗せるのは 君の宝(かぞく)と

その未来(あした)

** 運動の重点目標 **

1. 飲酒運転の根絶
2. 早めのライト点灯・上向きライト活用の徹底と反射材使用の推進
3. 高齢者と子供の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

年の瀬はとかく道路が混雑し、また心理的なあわただしさや飲酒の機会が増えることで、交通事故が発生しやすい時期です。会員の皆さん一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故の防止に努めましょう。

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

(29年度から31年度まで安全就業全国統一スローガン)